

株価指数について

株価指数とは株式市場の状況を表すための指数で、主に平均値や基準値で表されます。

I 日経平均株価(日経225)

東証一部上場銘柄のうち、取引が活発で流動性の高い225銘柄を選定し、ダウ平均株価の算出方法を基にした計算方法で修正平均を算出する。名前に「日経」とつくのは、日本経済新聞社が計算・公表しているため。

II 東証株価指数(TOPIX, Tokyo stock Price Index)

東証の一部上場銘柄全ての時価総額の合計を終値ベースで評価し、基準日である1968年1月4日の時価総額8兆6020億5695万1154円を100として指数化したもの。日経平均株価に比べて特定業種・企業の株価の動きによる影響を受けにくいという利点があるが、株の持ち合いによるダブルカウントが起きやすいという欠点もある。

III 日本株30(J30)

東証一部銘柄のうち、「日本を代表する銘柄」として選定された30銘柄を対象に、ダウ平均株価の算出方法を基にした計算方法で修正平均を算出する。毎日新聞社が計算・発表しており、日本経済新聞社以外の全国紙が公表する唯一の株価指数でもある。

※J30の主な銘柄：セブン&アイ・HD(3382)、花王(4452)、日立製作所(6501)、富士通(6702)、松下電器産業(6752)、ソニー(6758)、京セラ(6971)、キャノン(7751)、トヨタ自動車(7203)、日本電信電話(9432)

IV その他

ジャスダックインデックス、ヘラクレス指数、ニューヨークダウ工業株30種平均株価、スタンダード・アンド・プアーズ500種指数、NASDAQ指数(以上米)、香港ハンセン株価指数など